

堅守足大付、悲願初V

サッカー
男子

宇短大付4連覇達成

県高校総体

県高校総体は4日、県グリーンスタジアムほかで各競技を行い、サッカー男子決勝は足利大付が佐野日大

を1-0で下し、初優勝を飾った。

足利大付は前半13分、C

KにDF村上薫が頭で合

わせて先制。その後も堅い

守備でこの1点を守り切っ

た。

体操は男子団体が作新学

院が5連覇、女子団体が宇

都宮短大付が4連覇を達成

した。

個人総合は男子が床運動

を除く5種目を制した谷田

智治(作新学院)が昨年に

続いて優勝、女子は篠原母

々乃(宇都宮短大付)が初

優勝を飾った。

◇サッカー(県グリーンスタジ

アム)

【男子】▽決勝

足大付 1(1-0)0 佐野日大

▽得点者「足」村上

(両校は5月24、26日に埼玉県で

行われる関東大会に出場)



サッカー男子優勝の足大付

「気持ち足りなかった」

○…サッカー男子決勝で敗れ、7大会連続の準優勝となった佐野日大。DF大

サッカー男子決勝 後半35分、足大付のFW神山貴(手前)が相手を抜き去る。県グリーンスタジアム、鈴木航撮影

ハイライト

「歴史を刻もう」。そう意気込んでサッカー男子決勝に臨んだ足利大付は前半に挙げた1点を守り切り初の栄冠。内田才也監督は「選手たちの動きが良かった。よくやってくれた」と、有言実行で目標を成し遂げたイレブンたたえた。

ハードワークで歴史刻む

DF村上薫主将が「いいボールだった」と頭で合わせ先制弾。「セットプレーは自分たちの武器。最高のクロスが上げられた」と吉野も自画自賛する一撃で主

次は初挑戦となる関東の舞台。吉野は「栃木の代表として精いっぱい戦う」と意気込む。王者はさらに新たな歴史を刻む。(鈴木航)

寄せてボールを回収し続け、ピッチの芽を摘んだ。次第に敵陣でプレーする時間が増え、ゴールの気配も漂いだす。その流れをものにした。前半13分、MF吉野琉衣の右CKに、走り込んできた成果。全員で一丸となつて戦えた」と胸を張った。

足大付

成果。全員で一丸となつて戦えた」と胸を張った。